

ともに



平成 30 年 2 月 19 日 発行 《文責》 校長：濱崎 豊治 副校長：北村 征一郎

子どもの安全を守る「芦刈地区青少年育成会・子どもセーフティネット会議」

子ども達の安全を守る連携の充実を目的として、13日（火）の夜にあしるにて開催されました。会議の内容等は以下のとおりですので、御確認いただき、引き続き、市・学校・家庭・地域で「ともに」注意しながら、子ども達の安全を守っていきましょう。

【会議構成団体】（順不同）

芦刈公民館、芦刈地区公民分館長会、芦刈地区青少年育成会、芦刈区長会、芦刈町老人クラブ連合会、芦刈地区スポーツ推進委員会、小城支部保護司会芦刈分会、小城市教育委員、小城地区交通安全協会芦刈支部、芦刈町民生児童委員協議会、芦刈町婦人会、少年補導員会、牛王駐在所、東住ノ江駐在所、牛津芦刈商工会、あしかり子ども園保護者会、芦刈小中学校PTA、あしかりこども園、芦刈観瀾校

- 保育園、幼稚園、学校の施設における危険箇所の把握及びその対処
- 保育園、幼稚園、学校における不審者侵入対策
- 児童生徒の登下校時における安全確保対策
- 通学路における危険箇所等の把握及び安全対策
- 地域団体、社会教育団体及び地域のボランティア団体と連携した子どもの安全確保
- 児童生徒の危機回避能力の醸成のための教育及び訓練に関する連携 等

【会議での御意見等】 御協力をお願いいたします

- 下校時の右側通行ができていない。大半が左側を行っている。横断歩道を渡らない子もいて危ない。自転車の右側通行もあり、注意しても知らんぷりされるケースがある。
- 部活動後に暗くなっても、信号無視をして帰っている生徒がいるのは危ない。
- 文体のグラウンドの真ん中を自転車で乗って横切っている。近所の幼児が遊んでいる時もあるので危ない。事故が起きてからは取り返しがつかないため厳しく注意するが、素直に聞けない子もいる。学校に連絡しようと思うので、学校からも指導をお願いしたい。月1回でもいいので、学校からも地域内を巡回して実態を見てほしい。
- 土日は開放的になるのかマナーがよくない。学校と地域では態度が全然違う子もいる。
- ヘルメットの着用については、小学部は全員かぶっているが、中学部ではあご紐をしめていない生徒

が数名いる。注意しても、すぐはずしている様子が見られる。

- スマホ等の使用については、保護者への啓発をお願いしたい。まだ保護者がゆるいと感じる。学校・保護者・地域の三者で子どもを守っていかねばならないことだと思う。

学校や保護者の目が届かないところでの貴重な気づき等をいただきありがとうございます。
児童生徒等の命を守るためには、すみやかに「ともに」指導していくことが必要ですので、これからも危ない場面を見かけられたら注意していただき、学校へも御連絡ください。

3学期も地域との温かい交流学習が続いています

7日（水）は、3年生が社会科で「和太鼓・沖の島詣り」の学習を深めるため、地域ボランティアの方々を招いて学習会（講話・鑑賞・体験）を実施しました。みんな意欲的に学習することができました。ボランティアの皆様ありがとうございました。

8日（木）は、4年生が総合的な学習の時間で「ひまわり訪問」を行い、やさしい気持ちで温かい時間を過ごしました。歌を二曲披露した後、お年寄りでも楽しめるお手玉やカルタ等の遊びを考えて交流することができました。

9日（金）は、6年生が総合的な学習の時間で「感謝の会」を開きました。これまで御世話になった地域ボランティアの方々を招いての学習発表会です。皆、素晴らしい態度で感謝の気持ちを伝えることができました。また、一人ひとりに感謝のメッセージカードを入れた手づくりの箸置もプレゼントする等、素敵な会となりました。



寒さに負けず「小学部なわとび大会」

長縄跳び運動による健康の保持増進と異学年交流を深めることを目的として、9日（金）に小学部全学年で開催しました。体育委員会の御世話で、縦割班対抗による3分間の8の字跳びを競い合いました。どの班も、チームで力を合わせてがんばりました。優勝は赤11.12班でした。



インフルエンザ情報⑥（本日現在）

- 小学部・・・なし
- 中学部・・・1名（7年生B型1名）